



今回は、あいち小児保健医療総合センター訪問の報告です。

◇ 同窓生の伊藤友理枝先生（救急科医長）を訪問しました！

日時：令和元年6月22日(土) 10:00 ~ 12:00

場所：あいち小児保健医療総合センター（愛知県大府市） 参加者：希望生徒7名

担当：伊藤友理枝先生（あいち小児保健医療総合センター、救急科医長）

内容：伊藤先生によるセミナー、及び施設見学

◇ 研修当日の様子

あいち小児保健医療総合センター（愛知県大府市）は、全国でも珍しい小児科専門の総合病院です。将来、医師や医療職をめざす関高生7名が、救急科医長の伊藤友理枝先生を訪ねました。伊藤先生は関高同窓生です。

院内各所を案内していただいたあと、伊藤先生のセミナーを受けました。病棟や様々な診療設備、さらに集中治療室も見学しました。この見学を通して、病室の配置の工夫や、院内で感染症のリスクを減らすための設備等を知りました。

伊藤先生のセミナーでは、ジェネラリストであるERの医師として働く中で感じるやりがいや、女性医師として働く上で苦労されてきたこと、医師や医療職に就く際の心構えなど、多くのことを語っていただけました。



◇ 健康の確保と福祉の推進 医療従事者の働きがい 住み続けられるまちづくり



関高 SGH 課題研究では、国連の SDG s を基準にし、テーマを設定を行っています。Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の 17 の目標の中には、健康と福祉、働きがいと経済成長、住み続けられるまちづくりも掲げられています。

◇ 参加した生徒の感想

● ICUやヘリポートまで見学できるとは思ってなかったので、すごく貴重な体験ができたと思います。小児科は大人を治療する場合とは異なる大変さがとても多いと思いました。CT検査などを行う際に、子どもが怖がってしまわないようにDVDを見せながら行うことや、専門の保育士さんなどと協力しながら行うなどの工夫をされていることがわかりました。子どもが怖がらないように白衣を着ないというルールがあることにも驚きました。また職員の方々が、院内ですれ違う子どもたちとすごく楽しそうに会話をしている姿がとても印象的で、とても大切なことなんだなと思います。医師になるために、勉強をもっともっと頑張らなくてはいけないのはもちろん、人のことを思う気持ちやコミュニケーション能力も不可欠であると感じたので、私はこれから人との関わりも大切にしていきたいと思いました。

●今回の病院見学を通して、医療の現場で働くことはとても大変だと感じました。ICUを見学したとき、赤ちゃんや、とても小さな子どもたちがたくさんの機械につながっていました。その様子を見て、知っている子ではないけれど、心が痛みました。医療人になるには知識をつけることも大切だけれど、強い精神力も必要だと感じました。普段ではできない体験ができ、とてもためになりました。今回知ったこと、感じたことを進路選択に生かしたいです。



●院内で働く方々の姿やお話を聞いていると、どの方もやりがいを感じて真剣に仕事をしていることが伝わってきました。院内を案内してくださった医師の方の「小さな子どもが、入院してくる前よりも元気になって退院する姿を見られることが嬉しい」という言葉が印象に残っています。誰かのために一生懸命になったり、一緒に喜ぶことができる職業である医療に携わることの魅力を改めて感じました。また、現場を間近で見学できたことによって、「将来私もこのように働きたい」と思い、これまで以上に勉強を頑張ろうと思いました。

●私は将来医療の道に進みたいと思い、今回の見学ツアーに参加しました。もともと医療の道に進みたいと考えていましたが、具体的な知識がなかったため、ツアーを通して学ぶことがたくさんありました。今までは、病院というと医師のイメージが強かったのですが、ツアーに参加してみて、病院にはたくさんの医療従事者がいることに気づきました。「患者にとって快適な病院であるためには、医師の力だけでは足りない」という言葉に納得しました。

このツアーを通して、医療の知識を少し深められ、かつ進路について広い視野で考えることができました。そして実際に医療の現場を見たことが、勉強をがんばるモチベーションになりました。このような機会はめったにないので、今後も積極的に参加したいです。将来のためにも、医療の知識をさらに深めていきたいです。

●職員の方々が、仕事に目的や、やりがいを見出されている姿に憧れました。医療には多方面から関わっていくことができると思うので、今できることを精一杯がんばって、自分の望んだ仕事に就けるようにしたいと思いました。

●医師を、自分から遠い存在だと思っていましたが、病院を見学させていただいて、医師や看護師がいなくて地域が成り立たないことが本当によくわかりました。そして医療に携わることのできる仕事の良さを感じました。

●貴重な経験をさせていただいて、自分の将来を考えるにあたって、とても参考になりました。医療関係の仕事に興味を持っていたので、今回の見学で、さらに興味が深まりました。病院に来る子どもたちに少しでも安心してもらえるように、医師の方が優しく話しかける姿を見て、とてもすてきだなと思ったし、医師や看護師になるにはコミュニケーションも大切だと学びました。この経験を自分の将来に生かしていきたいです。

